

図書室だより

vol.124

★冬休み中の図書室利用について★

月	火	水	木	金	土	日
				12/8 ○	9 休	10 休
11 ○	12 ○	13 ○	14 ○	15 ○	16 休	17 休
18 ○	19 ○	20 ○	21 ○	22 休	23 休	24 休
25 休	26 休	27 休	28 休	29 休	30 休	31 休
1/1 休	2 休	3 休	4 休	5 休	6 休	7 休
8 休	9 ○	10 ○	11 ◎	12 ◎	13 休	14 休

📖 開室スケジュールは左記のとおりです。

◎→9:10~18:20(通常開室)

○→9:10~12:00&13:00~16:50

(12:00~13:00は昼休みのため閉室)

📖 12/8(金)から長期貸出を開始します。

一人5冊まで、返却期限は1/11(木)です。

📖 課題図書・推薦図書は一人1冊、先着順に貸し出します。お早めどうぞ!

☆図書委員からのオススメ☆

『博士の愛した数式』 小川洋子 新潮文庫(B913-オ)

今回私がおすすめする本は、『博士の愛した数式』です。

第一回本屋大賞も受賞した作品なので、

かなり誰もが知っている作品なのではないでしょうか。

家政婦として働いている“私”は、ある日から新しい主人として

“博士”のもとにつくことに。でも彼女が博士に対面したときに最初に聞かれたことは、

名前でも出身でもなく、なんと靴のサイズと誕生日。

それも答えたと思えば、80分後に、また聞かれて…。

それもそのはず、そんな彼の背広の袖には、「ぼくの記憶は80分しかもたない」という古びたメモが留められていました。

80分しかもたない記憶で、普通に生活することができるのか…?

そんな彼が“言葉”として使っていたのは、数字。彼は色々な物事を数字に当てはめて、

その数字について考察するのが日常でした。

“私”はそんな博士に戸惑いながらも、だんだんと心を通わせていきます。

そこに“私”の10歳の息子も加わるようになり、

驚きと喜びに満ちたあたたかい日々が過ぎていき——。

過去に映画化もされている、大人気ベストセラーです。ぜひ読んでみてください!

1年 女子図書委員